



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 ヤマハ株式会社  
コード番号 7951 URL <http://jp.yamaha.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中田 卓也  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 西山 靖  
四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

TEL 053-460-2158  
平成25年12月3日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	197,673	11.8	13,674	100.7	13,474	120.6	12,506	273.4
25年3月期第2四半期	176,831	0.1	6,811	8.1	6,107	14.5	3,349	18.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 23,481百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △15,437百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	64.59	—
25年3月期第2四半期	17.30	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	424,288	248,579	57.9	1,268.23
25年3月期	390,610	229,636	58.1	1,171.67

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 245,566百万円 25年3月期 226,872百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	408,000	11.2	22,000	138.7	20,500	138.9	18,000	336.6	92.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「1. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	197,255,025 株	25年3月期	197,255,025 株
② 期末自己株式数	3,625,786 株	25年3月期	3,623,885 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	193,630,138 株	25年3月期2Q	193,638,773 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

当四半期決算に関する定性的情報は、本日(平成25年10月31日)公表の「2014年3月期第2四半期(累計)連結業績の概要と通期連結業績予想について」をご参照下さい。

(業績予想の修正について)

通期連結業績予想は、売上高は4,080億円に据え置きますが、インドネシアのギター製造子会社でのストライキの影響として10億円の減益を織り込むものの、想定為替レートの見直しに伴う増益等により、営業利益220億円、経常利益205億円、当期純利益180億円に上方修正いたします。尚、当期純利益には、国内楽器小売販売子会社における7.5億円の事業構造改革費用を、特別損失として織り込んでおります。

決算説明会にて使用した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(2) 追加情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年 5 月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年 5 月17日。)が平成25年 4 月 1 日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第 1 四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用を退職給付に係る負債に計上いたしました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、及び割引率の変更等をいたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、当第 2 四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更等に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の期首のその他の包括利益累計額が10,716百万円減少し、利益剰余金が7,062百万円増加しております。なお、当第 2 四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

## (2) 追加情報

## (売上原価、販売費及び一般管理費の区分)

組織変更に伴い、当社及び連結生産子会社の製造機能を見直した結果、第 1 四半期連結会計期間より、従来販売費及び一般管理費として計上されていた金額のうち、一部を売上原価として計上しております。

当該変更により、従来の方法と比べて、当第 2 四半期連結累計期間の売上原価が2,766百万円増加し、売上総利益が同額減少しております。また、販売費及び一般管理費が3,155百万円減少し、営業利益が389百万円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	51,445	62,706
受取手形及び売掛金	52,069	57,884
有価証券	250	—
商品及び製品	54,647	62,801
仕掛品	14,090	14,297
原材料及び貯蔵品	13,276	13,422
その他	13,211	13,118
貸倒引当金	△1,088	△1,294
流動資産合計	197,902	222,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,845	36,400
機械装置及び運搬具(純額)	11,887	12,263
工具、器具及び備品(純額)	9,518	9,680
土地	49,634	49,612
リース資産(純額)	336	325
建設仮勘定	2,104	1,879
有形固定資産合計	110,325	110,162
無形固定資産		
投資その他の資産	3,224	3,234
投資有価証券	71,568	79,713
その他	8,181	8,566
貸倒引当金	△591	△324
投資その他の資産合計	79,157	87,955
固定資産合計	192,707	201,352
資産合計	390,610	424,288

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,339	22,147
短期借入金	9,360	19,937
1年内返済予定の長期借入金	486	32
未払金及び未払費用	31,309	27,717
未払法人税等	1,582	2,739
引当金	2,710	2,663
その他	5,761	5,717
流動負債合計	71,550	80,955
固定負債		
長期借入金	165	149
退職給付引当金	41,148	—
退職給付に係る負債	—	43,502
その他	48,108	51,102
固定負債合計	89,422	94,754
負債合計	160,973	175,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,534	28,534
資本剰余金	40,054	40,054
利益剰余金	140,473	159,398
自己株式	△3,699	△3,702
株主資本合計	205,363	224,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,810	40,304
繰延ヘッジ損益	△41	△75
土地再評価差額金	17,184	17,139
為替換算調整勘定	△30,443	△26,255
退職給付に係る調整累計額	—	△9,832
その他の包括利益累計額合計	21,508	21,280
少数株主持分	2,764	3,013
純資産合計	229,636	248,579
負債純資産合計	390,610	424,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	176,831	197,673
売上原価	112,408	125,237
売上総利益	64,422	72,436
販売費及び一般管理費	57,611	58,762
営業利益	6,811	13,674
営業外収益		
受取利息	222	264
受取配当金	446	681
その他	373	419
営業外収益合計	1,042	1,364
営業外費用		
売上割引	842	1,110
為替差損	604	50
その他	298	403
営業外費用合計	1,746	1,564
経常利益	6,107	13,474
特別利益		
固定資産売却益	430	102
投資有価証券売却益	173	987
特別利益合計	604	1,090
特別損失		
固定資産除却損	80	103
投資有価証券評価損	139	—
関係会社出資金評価損	76	—
減損損失	—	73
構造改革費用	988	—
特別損失合計	1,284	177
税金等調整前四半期純利益	5,427	14,387
法人税、住民税及び事業税	2,072	3,427
法人税等調整額	△162	△1,738
法人税等合計	1,909	1,689
少数株主損益調整前四半期純利益	3,518	12,698
少数株主利益	168	192
四半期純利益	3,349	12,506

四半期連結包括利益計算書  
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,518	12,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,833	5,474
繰延ヘッジ損益	218	△33
為替換算調整勘定	△6,341	4,462
退職給付に係る調整額	—	884
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△4
その他の包括利益合計	△18,955	10,782
四半期包括利益	△15,437	23,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,454	23,145
少数株主に係る四半期包括利益	17	335



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	楽器	音響機器	電子部品	その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	115,007	41,536	7,896	12,391	176,831		176,831
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高			430		430	△430	
計	115,007	41,536	8,327	12,391	177,262	△430	176,831
セグメント利益 又は損失(△)	4,726	2,285	△940	739	6,811		6,811

(注) 1 調整額は、以下のとおりです。

売上高計の調整額△430百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書における営業利益であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	楽器	音響機器	電子部品	その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	126,924	48,730	10,144	11,874	197,673		197,673
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高			321		321	△321	
計	126,924	48,730	10,466	11,874	197,995	△321	197,673
セグメント利益	9,556	2,622	1,188	307	13,674		13,674

(注) 1 調整額は、以下のとおりです。

売上高計の調整額△321百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書における営業利益であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第 1 四半期連結会計期間より、組織変更に伴い、従来の「AV・IT」事業を「音響機器」事業に名称変更しております。また、セグメント区分を見直し、業務用音響機器を「楽器」事業から「音響機器」事業に変更しております。

なお、前第 2 四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

また、追加情報に記載のとおり、組織変更に伴い、当社及び連結生産子会社の製造機能を見直した結果、第 1 四半期連結会計期間より、従来販売費及び一般管理費として計上されていた金額のうち、一部を売上原価として計上しております。

当該変更により、従来の方法と比べて、当第 2 四半期連結累計期間の「楽器」のセグメント利益が 299 百万円増加、「音響機器」のセグメント利益が 78 百万円増加、「電子部品」のセグメント利益が 3 百万円増加、「その他」のセグメント利益が 7 百万円増加しております。

(参考情報)

## 【顧客の所在地を基礎とした情報】

前第 2 四半期連結累計期間(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)

(単位：百万円)

	日本	海外				四半期連結 財務諸表 計上額
		北米	欧州	アジア・オセ アニア・その 他の地域	合計	
売上高 (百万円)	84,443	24,664	26,586	41,137	92,388	176,831
連結売上高に占める 売上高の割合 (%)	47.8	13.9	15.0	23.3	52.2	100.0

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米……………アメリカ、カナダ

欧州……………ドイツ、フランス、イギリス

アジア・オセアニア・その他の地域……………中国、韓国、オーストラリア

当第 2 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)

(単位：百万円)

	日本	海外				四半期連結 財務諸表 計上額
		北米	欧州	アジア・オセ アニア・その 他の地域	合計	
売上高 (百万円)	82,264	31,238	33,731	50,439	115,409	197,673
連結売上高に占める 売上高の割合 (%)	41.6	15.8	17.1	25.5	58.4	100.0

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米……………アメリカ、カナダ

欧州……………ドイツ、フランス、イギリス

アジア・オセアニア・その他の地域……………中国、韓国、オーストラリア

## 【当社グループの所在地を基礎とした情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア・その他の地域	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	90,738	24,449	26,551	35,092	176,831		176,831
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	65,953	310	557	35,855	102,676	△102,676	
計	156,691	24,759	27,108	70,947	279,507	△102,676	176,831
セグメント利益	2,997	917	609	4,864	9,389	△2,578	6,811

- (注) 1 売上高は当社グループの所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。  
2 各区分に属する主な国又は地域  
顧客の所在地を基礎とした情報の分類と同じであります。  
3 調整額は、以下のとおりです。  
売上高計の調整額△102,676百万円は、セグメント間取引消去であります。  
4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書における営業利益であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア・その他の地域	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	88,401	30,899	33,966	44,406	197,673		197,673
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	79,151	442	1,457	45,976	127,028	△127,028	
計	167,552	31,342	35,423	90,383	324,702	△127,028	197,673
セグメント利益	9,723	1,242	498	6,822	18,287	△4,613	13,674

- (注) 1 売上高は当社グループの所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。  
2 各区分に属する主な国又は地域  
顧客の所在地を基礎とした情報の分類と同じであります。  
3 調整額は、以下のとおりです。  
売上高計の調整額△127,028百万円は、セグメント間取引消去であります。  
4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書における営業利益であります。